

小海高等学校生活指導係発行

外泊・深夜徘徊が重大問題を引き起こします

パトカー追跡のミニバイク衝突 (H,19,5,28)

午後9時半頃、パトカーに追跡された高校生のバイクがトラックと衝突、高校生はあごの骨を折る重傷。

自動販売機などを壊した疑いで高校生ら5人逮捕 (H,19,6,12)

午前0時半頃ショッピングセンターのガラスを割り、自動販売機、ゴミ箱などを蹴ったり倒したりして壊した疑い。

恐喝未遂の疑いで逮捕 (H,19,12,2)

男子高校生2人を含む少年6名は、午前1時40分頃帰宅途中の会社員を呼び止め、現金を取ろうとした疑い。

夏休みになり、行動がゆるむ恐れがあります。7月3日の生徒大会では、昨年発生した交通死亡事故に黙祷をささげ、当時の生徒会宣言文を再確認したばかりです。外泊・深夜徘徊は絶対にしないという強い気持ちを持って生活してください。

保護者の皆様へ (重ねてのお願いです)

最後に指導できるのは担任でも生活指導係でもなく家族です

例えば、こんなやりとりになっていませんか？

(母)「外泊は学校で禁止されてるからいけないよ」

(本人)「みんなやってることだからだいじょうぶだよ」

(母)「去年、大きい事故があったばかりじゃないか。やめたほうがいいよ」

(本人)「うっせえな。いちいち口出しすんな。」



「みんな」にごまかされないでください

この表現は以前にも掲載したことがあります。この状況では「全員」を意味しているではありません。正確には「自分の周囲の人間の多くは」という意味のほずです。ですから、「みんなやってることだからだいじょうぶだよ」と言われて、ほとんどの人がやっていると解釈するのではなく、本人の周囲の生徒はやっているが、その他のほとんどの生徒はやっていないと解釈してください。

「うっせえな」で終わりにしないでください

自分の言い分がとおらないと、最後にはこの表現が出てくるのがよくあります。そこで終わると、自分の言い分がとおったとの誤解を与えたり、これを言えば親は黙るという認識を与えてしまう恐れがあります。

すでに、支部PTA、懇談会、家庭訪問等で話があったことと思いますが、過去には、夏の外泊・深夜徘徊から大きな問題が発生したことが何回もありましたので、夏休みを目前にひかえ、「外泊・深夜徘徊を絶対させない」指導を再度お願い申し上げます。

祇園・花火大会でも巡回指導をおこないます

小海町・佐久穂町の祇園、野沢の花火大会など

梅雨が明け、いよいよ夏本番です。各地で夏祭りが催される予定になっています。お祭りの楽しい雰囲気には乗り過ぎてしまわないように気をつけてください。